

### 第3章 診療参加型臨床実習・臨床研修連携手帳(案)



(案)  
 診療参加型臨床実習  
 ・臨床研修連携手帳

氏名\_\_\_\_\_

生年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

大学名\_\_\_\_\_

歯科医籍

登録年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

登録番号

連絡先

氏名\_\_\_\_\_

図 3 - 1 表紙と扉ページ

診療参加型臨床実習・臨床研修  
 連携手帳

連携手帳の目的

この連携手帳は、診療参加型臨床実習の改善・充実と、卒前の臨床実習から卒後の臨床研修への有機的な連携を図る目的で作成されたものです。この手帳は、臨床実習生あるいは臨床研修歯科医、およびその指導歯科医が、経験した臨床症例を記録することにより、その臨床経験の振り返りを促すとともに、臨床実習、臨床研修の評価の際の参考資料とすることができます。

この手帳の活用により、以下のことが期待できます。

1. 診療参加型臨床実習を進めて行くにあたり、その進捗状況が明らかとなり、臨床実習生、指導歯科医の双方に有用な情報が提供される。
2. 臨床実習終了時に、経験すべき臨床症例のうち、何が経験できて、何が経験できなかったが明確になる。
3. 歯科大学・大学歯学部卒業までに経験した臨床症例を記録することにより、臨床研修開始時の臨床教育の履修状況が明らかになる。
4. 臨床研修指導歯科医にとって、研修歯科医の過去の経験症例を把握でき、臨床研修カリキュラム遂行上、有益な情報となる。

5. 複数の研修施設で研修する場合に、経験症例の情報を共有でき、臨床研修プログラムの遂行、研修評価の助けとなる。
6. 手帳の記録結果を総括、分析することにより、臨床実習カリキュラムおよび臨床研修カリキュラムの改訂のための重要な情報が得られる。

この手帳は、指導歯科医の求めに応じて開示できるように、常時、病院内あるいは学内の安全な場所に責任を持って保管し、さらに、万が一紛失した場合に備えて、適宜コピーを作成しておくこと。

図 3 - 2 連携手帳の目的

臨床実習・臨床研修連携手帳の記入方法

1. 臨床実習

①実習（臨床実習前の実習）欄の記入

A：模型 B：シミュレータ C：相互 D：SP

E：その他の該当する記号を学生が記入し、指導者が署名する。（日付は不要）

②臨床実習

見学：日付を学生が記入し、指導者が署名する。

介助：日付を学生が記入し、指導歯科医が署名する。

自験：ステップ毎に日付を学生が記入し、指導者が署名する。自験を行った項目の番号と日付を学生が記入し、指導者が署名する。

2. 臨床研修

①見学・介助：日付を臨床研修歯科医が記入し、指導歯科医が署名する。

②自験：自験の内容と日付を臨床研修歯科医が記入し、指導歯科医が署名する。

3. 臨床実習の振り返り

臨床実習生

自由に記載し、終了時に自己評価を記録する。

1：悪い 2：やや悪い 3：普通

4：良い 5：優れている

指導者

自由に記載し、終了時に指導者の評価を記録する。

1：悪い 2：やや悪い 3：普通

4：良い 5：優れている

4. 臨床研修の振り返り

臨床研修歯科医

自由に記載し、終了時に自己評価を記録する。

1：悪い 2：やや悪い 3：普通

4：良い 5：優れている

指導歯科医

臨床研修は複数の施設で実施されることがあるため、それぞれの指導歯科医が評価を自由に記載する。

図 3 - 3 臨床実習・臨床研修連携手帳の記入方法

記入例

保存修復 臨床実習

	実習※	臨床実習			
		見学・介	自験		
			①診察	②診断	③治療法選
(単純) コンポジットレジン修復	A 署名	見学			
		111105 署名	111105 署名	111105 署名	111105 署名
	C 署名	介助	④	①②③	④⑤⑥
		111107 署名	111119 署名	111122 署名	111124 署名

臨床実習					
自験					
④形成	⑤充填	⑥研磨			
111109 署名	111109 署名	111123 署名			
④~⑥		①~④		①~⑥	
120108 署名		120116 署名		120118 署名	

保存修復 臨床研修

	見学	自験	
		120405 署名	120407 署名 部位
120405 署名	120511 署名 部位	120511 署名 部位	

自験		
120507 署名	12057 署名	120509 署名
120514 署名	12015 署名	120515 署名

図 3 - 4 同記入例

目次

医療面接	2p
診察の基本	8p
画像検査	14p
医療安全・感染予防	20p
地域医療	26p
口腔外科	32p
保存修復	38p
歯内療法	44p
歯周治療	50p
クラウン・ブリッジ	56p
可撤性床義歯	62p
小児歯科	68p
矯正歯科	74p
歯科麻酔	80p
臨床実習	86p
臨床研修	90p

図 3 - 5 目次

保存修復 臨床実習

	実 習※	臨床実習			
		見学・介	自 験		
単 純 ( ) コンポジットレジン修復		見 学	①診 察	②診 断	③治療法選択
		介 助			
複 雑 ( ) コンポジットレジン修復		見 学	①診 察	②診 断	③治療法選択
		介 助			
		見 学			
		介 助			

臨床実習				
自 験				
④形 成	⑤充 填	⑥研 磨		
④形 成	⑤隔 壁	⑥充 填	⑦研 磨	

※A: 模型 B: シミュレータ C: 相互 D: SP E: その他

図 3 - 6 保存修復 臨床実習のページ

